

特集

夢に未来に、はばたけ!のすっ子!

部活動の大会や各コンクール等で優秀な成績を収めた「のすっ子」たちが原口市長へ報告しました



【平成28年度学校総合体育大会】

〈鴻巣北中学校〉男子卓球個人 関東大会出場 星野峻佑君(3年)
 〈鴻巣西中学校〉水泳200m平泳ぎ 関東大会出場 斉藤瑠衣さん(1年)
 〈鴻巣南中学校〉女子バドミントン個人 関東大会出場 熊倉舞さん(3年)
 水泳100m自由形 関東大会出場 小川蒼太君(2年)
 〈赤見台中学校〉男子バドミントン団体 関東大会出場 山本悠人君(3年)、阿部史哉君(3年)、石川隼大君(3年)、大島璃生君(3年)、川田琉偉君(3年)、竹井爽真君(3年)、長谷川夏月君(3年)
 水泳100m自由形 関東大会出場 神尾明里さん(2年)

【全日本中学校陸上選手権2016】

〈吹上中学校〉男子100m全国3位 堀田峻斗君(3年)
 【平成28年度アジア太平洋地域選手権大会日本代表決定戦】
 〈吹上北中学校〉《硬式野球》第3位 服部紫琉君(3年)

※一部、昨年度受賞のものを含みます

【平成28年度全国中学校ゴルフ選手権大会】

〈鴻巣中学校〉全国19位 山田真輝君(3年)

【JapanCup2016 チアリーディング日本選手権大会】

〈鴻巣中学校〉第5位 岡田花音さん(3年)

【関東チアリーディング選手権】

〈鴻巣中学校〉第2位 橋本愛梨さん(3年)

【第55回硬筆中央展覧会 埼玉県知事賞受賞】

〈広田小学校〉齋藤優香さん(4年)

【第55回下水道の日「下水道いろいろコンクール」書道部門 国土交通大臣賞受賞】

〈広田小学校〉齋藤直人君(6年)

【平成27年度ジュニア・エコタイムス(環境新聞)埼玉県知事賞受賞】

〈鴻巣西中学校〉加藤心渚さん(1年)

リオオリンピックで日本人選手が多くメダルを獲得したことは記憶に新しいですが、市内でも、多くの子どもたちが夢に向かって頑張っています。今回、全国大会等で活躍した5人にインタビューしました

祝 JapanCup2016 チアリーディング日本選手権大会

第5位

いつか世界大会に Go! Fight! Win!

岡田さんと橋本さんは中学2年生のときにRED MONKEYS(浦和)に所属し、チアリーディングを始めました。新しいチャレンジがしたいというポジティブな姿勢によりぐんぐん成長し、チーム40人中16人の選抜メンバーに選ばれています。チアには、スタンツという組体操のようなパフォーマンスがあります(表紙写真左下)。ポジションは上に乗る「トップ」、土台となって支える「ベース」、後方に位置しトップとベースを補助する「スポット」の3つがあり、2人はベースやスポットを担当しています。

岡田さんは「新しい技への恐怖心を乗り越えて、一つの演技をミスなくやり切った時の達成感が、私を成長させてくれました」、橋本さんは「大舞台上で自分達の力を発揮するのは難しいですが、プレッシャーに勝ち、最高の演技ができた時の喜びは大きいです」と2人は笑顔で語ってくれました。

団体競技で自分の役割をしっかりと担い、チームに貢献しようとするまっすぐな気持ちが2人のパフォーマンスを輝かせます。「いつか世界大会に出たい!」と意気込みを語ってくれた2人の今後の活躍に期待します。



橋本 愛梨さん 岡田 花音さん
(鴻巣中学校3年)



祝 全日本中学校陸上選手権2016 男子100m

第3位



堀田 峻斗 君
(吹上中学校3年)

東京オリンピックに向けて全力疾走！

「自分を支えてくれている人たちへの感謝を集中力に換えて走ります」
集中力を高めるために試合前に行っていることは？との問いに堀田君はそう答えてくれました。小学生の頃から足の速さには自信があったので、中学入学と同時に陸上部に入部。負けず嫌いな性格からメキメキ頭角を現し、全国大会で活躍するようになりました。自己ベストは10.88秒。好きな食べ物は「肉料理！」と笑顔で答えた後に「吸収率を考えて野菜から順に食べるようにしています」と普段の食事から健康管理に気をつけているなど、アスリート的一面も。また、入浴後には1時間かけてストレッチ運動することを毎日かささず続けているそうです。「今後の目標は東京オリンピックです！」と話す堀田君の4年後が楽しみです。

なお、このインタビュー後に開催された第47回ジュニアオリンピック陸上競技大会において、男子100mで2位、埼玉県選抜チームのアンカーとして出場した男子4×100mリレーでは大会新記録で優勝という成績を収めました。おめでとうございます！

祝 硬式野球 平成28年度アジア太平洋地域選手権大会日本代表決定戦

第3位

甲子園目指して全力投球！

小さい頃からお兄さんの少年野球について行っていた服部君が野球を始めたのはとても自然なことだったそう。小学2年生で地元少年野球チームに入り、小学6年生の時に硬式野球を始めました。中学校の部活では陸上部に所属していますが、週末は埼玉ポニーウインズクラブで野球の練習に励みます。チームでのポジションはピッチャーで変化球が得意のサウスポー。関東選抜として臨んだアジア太平洋地域選手権大会日本代表決定戦ではライトで先発出場し、リリーフ投手としても活躍しました。

今は高校野球に向けて身体作りのため、ご飯をたくさん食べているという服部君。
今後の目標は「甲子園球場のマウンドで投げること！」と意気込みを語ってくれました。



服部 紫琉 君
(吹上北中学校3年)

祝 平成28年度全国中学校ゴルフ選手権大会

第19位



山田 真輝 君
(鴻巣中学校3年)

最高飛距離は270ヤード オリンピックを目指してフルスイング！

小学1年生の頃からゴルフを始めた山田君。おじいちゃんの練習について行ったことがきっかけで、ゴルフの魅力にはまりました。最初は、少年野球と両立していましたが、小学4年生からゴルフに専念。練習はほぼ毎日、2時間半ほど行っているそうです。強い選手に勝ちたいというモチベーションの高さが、自主的にゴルフ場へ足を運ぶ原動力となっています。

得意なショットはグリーン周りのアプローチ。プレー前のパター練習でイメージをわかせ、集中力を高めます。

憧れの選手はオーストラリアのアダム・スコット選手。今後の目標は「ゴルフの強豪校に進学し、レギュラーで活躍したい」と語ってくれました。4年後は19歳、東京オリンピック出場を目指して、今後も頑張ってください。